

平成29年6月25日

かるがも花々会 事務局長 加辺紘樹 様

青年・成人期余暇支援に関する質問

(記入者)

東京都議会自由民主党
政調会事務局 鬼原秀和

つぎのとおりお答えします。

1 障害のある青年・成人に対する余暇支援

(回答) 4 その他

(理由) 第一に都が実施すること。その上で、国に要請し、拡充を図っていくこと。

2 都の障害者施策推進区市町村地域包括事業・選択事業の実行率を上げるには、

(回答) 1 自治体への周知徹底を強化

(理由) 自治体間で差があることから、実行率の低い自治体への働きかけが重要。

3 障害のある青年・成人に対する余暇支援が、国の地域包括支援事業として明確に位置づけられるためにどうするか。

(回答) 3 国や国会議員に検討を呼びかける

(理由) このたびの経過報告につきましては、意見書の効果が見られず残念であります。平成28年3月25日に決定した意見書は、地方自治法第99条の規定により衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 宛てに提出したものです。

年度末の提出であるため、翌年実施が困難なことも考えられますが、都議会の意見書にあるとおり、確実に実施していくべきと考えます。つきましては、国や国会議員に呼びかけてまいります。

どうぞよろしく申し上げます。